

西之表市地域公共交通活性化協議会

平成22年2月22日設置



概要

人口減少による過疎化と高齢化が進行している本市においては、地域の再生を図るためにも、市民生活に必要な地域公共交通を維持していくことは、重要な課題である。そこで、本市の地域公共交通の現状や住民ニーズの把握など詳細な調査を行い、新たな運行形態の導入も含め、将来的に持続可能な地域公共交通のあり方を検討し、本市の実情にあった利便性が高く、効率的な公共交通体系の構築を図る。

○地域公共交通の現況

- ・コミュニティバス 5路線8系統（原則1日1便）
- ・スクールバス 6路線6系統（原則1日1.5便）

○地域公共交通の課題

- ・スクールバスの導入に伴い、コミュニティバスの利便性が低下（減便等）し、利用者が減少傾向にある。
- ・一方、運行に要する経費は増加傾向にあり、市の負担も増加している。
- ・大型、中型車両により集落内を巡回することから、離合が困難であったり、乗車時間が長い路線があったりして、安全面や快適性の面で改善の必要がある。

○調査の主な内容

- ・地域公共交通体系の現状分析
- ・市民の利用実態やニーズの把握（アンケート、ヒアリング調査等）
- ・バス利用状況の詳細把握（乗降調査、ヒアリング調査等）

○地域公共交通総合連携計画の策定（予定）

- ・新たな運行体系の導入検討
- ・利用促進策の検討等

現在の路線図

